

福島

その先の環境へ。

農業・土

福島、
その先の環境へ。現地見学会

FUKUSHIMA SONOSAKI TOURS

2026

大学生・若手社会人に向けた

福島環境再生事業に関する 3つの見学会参加者募集！

食文化・観光

新産業・新技術

中間貯蔵施設

飯舘村長泥地区

環境省は、全国の若者が福島環境再生の現場を訪れ、東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故からの復興の状況や今後の課題について、自ら見て、聞いて、考える機会として、「『福島、その先の環境へ。』現地見学会2026」を開催します。地元の方々との交流や専門家・環境省職員との対話を通じて、福島の歩みとこれからを学ぶ現地見学会です。一緒に福島の未来について考えてみませんか。

第1回 土に触れ、未来を育む

ふくしま農業体験×環境再生のこれから

開催日 11月21日(土)～11月23日(月・祝)

復興の歩みとこれからの農業を体感する2泊3日のプログラムです！にんにく植え付けや花き栽培の農作業を体験します。震災前の規模に復活した山津見神社のお祭りなど、福島の「今」を肌で感じながら、「農業・土」を通じて福島の未来を考えてみませんか。

第3回 ふくしま新産業

テクノロジー体験×環境再生のこれから

開催日 2月20日(土)～2月22日(月)

新産業が生まれる福島の「最前線」を見学する2泊3日のプログラムです！「浅野燃糸」やドローン拠点、「福島水素エネルギー研究フィールド」などを巡ります。最新技術が地域を活性づける様子を体感できる内容です！福島の新たな挑戦に触れ、未来へのヒントを持ち帰る旅へ出かけませんか？

第2回 ①ふくしまの漁業と酒蔵見学を通じての 食文化×環境再生のこれから

開催日 12月18日(金)～12月20日(日)

②ふくしまの酒蔵&ワイナリー見学を通じての 観光×環境再生のこれから

開催日 12月19日(土)～12月20日(日)

1泊2日と2泊3日の2つのプログラムをご用意しています

福島環境再生を学びながら、福島浜通りの地場の「食」と「お酒」を見学し未来を考えるプログラムです。話題のクラフトサケ「Haccoba」や海の幸を巡る2泊3日のプログラムと、老舗「鈴木酒造店」を訪れ週末1泊2日でギュッと福島を体験できるプログラムからお選びいただけます。両コース共通でワイナリーも訪問します。ご都合に合わせて、福島の豊かな食文化と未来への歩みの体験を通じて「学び」を深めましょう。

上記プログラムは、諸般の事情により変更となる場合があります。予めご了承ください

参加費無料

各出発地からの交通費、
現地交通費、宿泊費、
食事代(昼食除く)等込み

当プログラムは「令和8年度環境再生事業等の理解醸成等に向けた現地見学会運営業務」により運営されています。

第1回締切

2026年
10月26日(月)まで

応募はこちらから

※選考の上、募集人数に満たなかった場合は、二次募集を行うことがあります。
※第2回・第3回の募集は後日発表します。



環境省
Ministry of the Environment

行程表

第1回 福島環境再生×農業、土に触れ、未来を育む Fukushima 農業体験×環境再生のこれから

11月21日(土)

13:30

福島駅集合

環境再生プラザ※

双葉町産業交流センター

福島県復興記念公園

東日本大震災・原子力災害伝承館

ホテル泊

11月22日(日)

中間貯蔵事業情報センター・中間貯蔵施設※

めめぐるふたば

ランドビルドファーム

(サムライガーリック) にんにく植付体験

NPO法人JIN (トルコギキョウ、キンギョソウを栽培中)

簡単な作業体験

ホテル泊

11月23日(月・祝)

花の里ながどろ環境再生情報ひろば※

飯舘村・山津見神社社例大祭(虎捕まつり)

道の駅までい館

福島未来を考える共創ワークショップ(福島市内)

17:00頃

福島駅解散

※福島環境再生事業関連施設

第2回 12月18日(金)～12月20日(日) <2泊3日> (募集開始時期 10月下旬)

12月19日(土)～12月20日(日) <1泊2日>

第3回 2月20日(土)～2月22日(月) <2泊3日> (募集開始時期 12月下旬)

行程詳細は後日 環境省サイトに発表します URL → <https://kankyosaisei.env.go.jp/next/>

※行先は諸般の事情により変更となる場合がございます。予めご了承ください。 ※行程に関する詳細は現地見学会紹介ページ、および応募ページからご確認ください。 ※中間貯蔵施設は帰還困難区域であり、帰還困難区域への入域には、公的機関が発行する「写真付き」本人確認証(マイナンバーカード・運転免許証・パスポート等)が必要となります。(学生証不可)。必ずお持ちください。お持ち頂けない場合、入域できません。 ※中間貯蔵施設の見学の際には、肌を露出するサンダル等の履き物はご遠慮ください。 ※集合場所までのチケットは、ご自宅より合理的と思われる経路にて、集合時間に間に合うように手配させていただきます。お住まいの地域によっては、前泊、後泊をお願いする場合がございます。 ※前泊・後泊による宿泊費負担もございません。 ※現地見学会催行中、事務局員が同行し、撮影・記録を行いますことをご承ください。 ※事前・本現地見学会期間中にアンケートにお答えいただけます。 ※この現地見学会は環境省が実施する「令和8年度環境再生事業等の理解醸成等に向けた現地見学会運営業務」の一環として行われる現地見学会です。 ※申込者の個人情報を本現地見学会の実施主体である環境省に提出することをご承認のうえ、お申し込みください。 ※お申し込みフォームの注意事項を確認の上でお申し込みください。

